

## 平成29年産水稻の作柄概況等について

### 作柄概況

	収量(kg/10a)	作況指数
滋賀県	517(534)	100(104)
全国	534(544)	100(103)
近畿	511(516)	101(101)

※10月15日現在・農水省公表  
※( )は前年産同期

(本県産の概況)

- ・前半の過剰生育により無効化した茎が多く、穂数が  
平年より少なくなった
- ・出穂後の日照不足と気温が日毎に上下したことで成  
熟が不揃いとなり、稔りの遅れた籾が未熟粒(くず米)  
となった
- ・結果、収量が伸びず、作況は「**平年並み**」となった

### 1等米比率

(%)

	全国	滋賀県産					
		全品種	みずかがみ	コシヒカリ	キヌヒカリ	秋の詩	日本晴
本年産	80.8	71.9	88.4	68.6	63.2	74.3	72.6
前年産	83.4	75.2	91.6	80.2	62.2	80.3	61.0

<参考> 本年産水稻作付面積・品種別割合

滋賀県	31,531ha	8.2%	37.0%	21.3%	7.6%	9.2%
-----	----------	------	-------	-------	------	------

※本年産：農林水産省公表値(平成29年9月末日現在)、前年産：農林水産省公表値(平成29年3月31日現在)

(本県産の状況)

- ・早生品種において、7月下旬以降の日照不足と高夜温の影響で白未熟が多くみられ、品質がやや低下
- ・「みずかがみ」は高夜温の影響が小さく、他の品種に比べ1等米比率は高い

### 「みずかがみ」の生産状況

#### ◆作付面積、生産量等の推移

(ha, トン)

	H25	H26	H27	H28	H29(見込)	H30(目標)
作付面積	169	1,100	1,941	2,299	2,580	3,000以上
生産量	894	4,943	8,480	10,750	11,300	15,000以上
販売目標 ・需要量	—	販売目標 10,000			需要量 12,900	13,000以上

※H25~28年産の生産量は農林水産省公表の検査数量、H29は見込

※H29年産の需要量は主要卸業者から全農しがに対する購入希望数量

- ・平成29年産は作付面積の伸び幅が小さく、また収量が上がらず、卸売業者からの要望数量に生産が追いついていない
- ・平成30年産に向け、生産者への概算金がコシヒカリに年々近づいていることや、確実な需要が見込めることを生産者に呼びかけ、生産拡大を進めている

#### ◆プレミアム「みずかがみ」の取組

- ・「みずかがみ」のブランド力向上と販路の拡大を目指して、整粒歩合80%以上、食味値80点以上またはタンパク含有率6.5%以下の基準を満たす「みずかがみ」を「プレミアム米」として販売する取組み
- ・県では、プレミアム「みずかがみ」のうち、生産者から買取集荷された数量に対し、60キログラム当たり200円を集荷業者に補助(みずかがみプレミアム集荷支援事業)

取組主体	販売見込数量(トン)	販売先(予定)
全農しが 3JA 2集荷事業者	267 (H29.10月末日現在)	百貨店 生協 直売所等

～平成28年産の販売状況(約200トン)～

- ・高島屋(大阪、京都)、生協(京都、奈良、滋賀)や県内JAの直売所等にて販売
- ・量販店の定番価格に比べ、170~180円/kg高で販売、好評のうちに販売終了